

中央小だより

臨時号

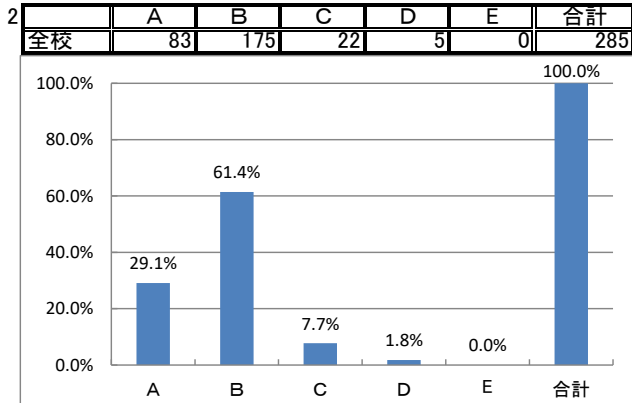
令和6年3月18日
上尾市立中央小学校
校長 太田 光登

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、過日皆様からいただいたアンケートについての集計がまとまりましたのでお知らせいたします。保護者の皆様には、アンケート調査にお答えいただきありがとうございます。なお、自由記述によるご意見について、個々に回答してはおりませんが、今後の学校運営の参考にさせていただきます。

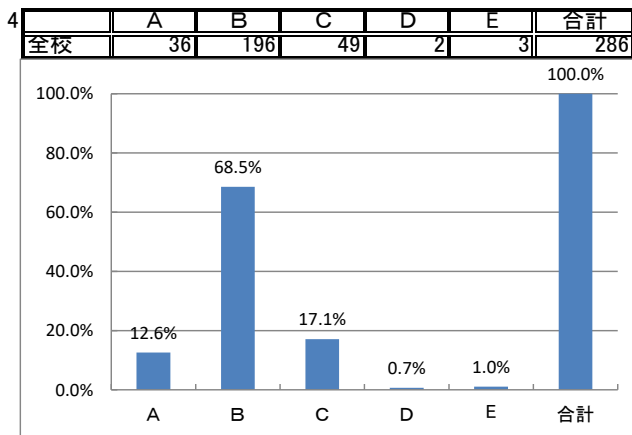
A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない
D: そう思わない E: わからない

- 子供は、落ち着いて学習に取り組んでいる。



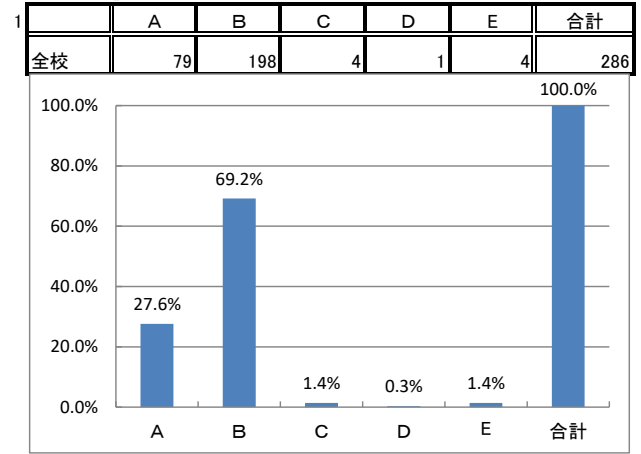
A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせると90.5%でした。昨年度より1.3ポイント下がりました。「集中力」に課題を感じているご家庭も多いようです。本校特有のオープン教室という環境の中で、落ち着いて学習に取り組むためには、学習規律の確立や学習意欲の向上が大切です。児童が集中して学習に取り組むことができるよう、さらに授業の質を高めてまいります。

- 子供は、あいさつ、返事、正しい言葉遣いができている。



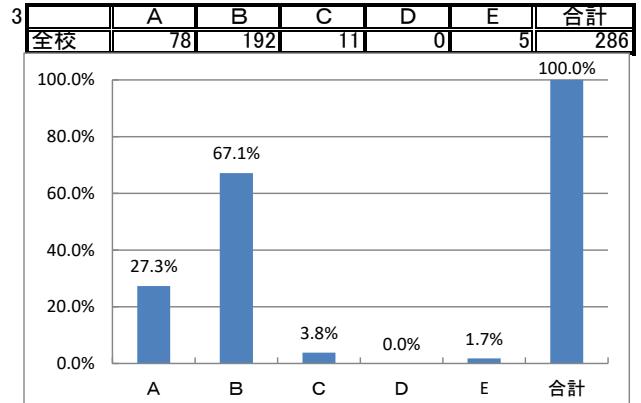
A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせたポイントが、昨年度より2.1ポイント上がりました。しかし、地域の方々からは、児童の挨拶がとてよくなっていると褒めの言葉をいただいています。「大きな声で」「自分から」挨拶することにまだまだ課題が見られるため、引き続き指導してまいります。素晴らしい習慣が身に付けられるよう、家庭・地域のご協力をお願いいたします。

- 子供は、教育目標の「健康で明るい子」「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」に育っている。



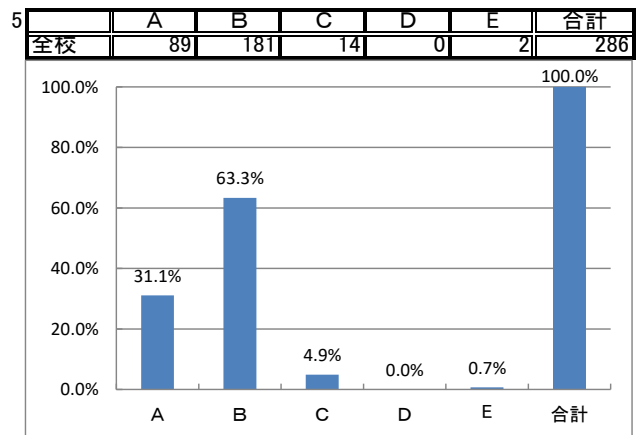
A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせると96.8%と昨年以上の評価をいただきました。今年度も、一人一台のICT端末を活用した授業展開に力を注ぎました。ICT機器を効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びを進め、さらなる学力の向上を目指します。

- 子供は、授業の内容をしっかりと理解している。



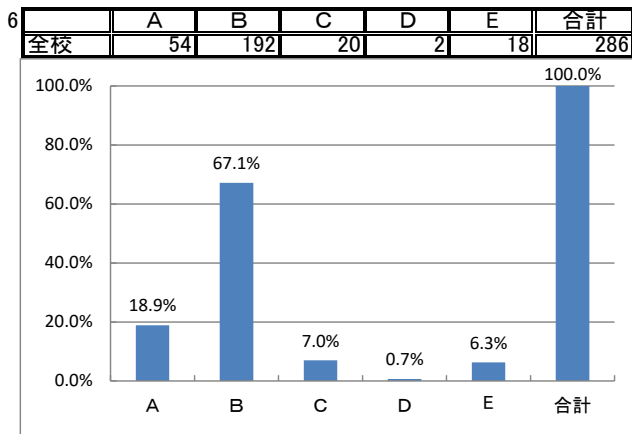
A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせると94.4%でした。昨年度より3.1ポイント上がりました。県、市の学力調査結果は、昨年度とほぼ同様の結果を維持することができました。来年度は、朝週1回(毎回15分)のスキルアップタイムを継続し、基礎・基本の徹底と定着に努めます。また、授業の「見通しと振り返り」を大切にし、児童が自分の考えをもち、自分の言葉で表現する力をさらに高める授業を展開してまいります。

- 子供は、約束やきまりを守って生活している。



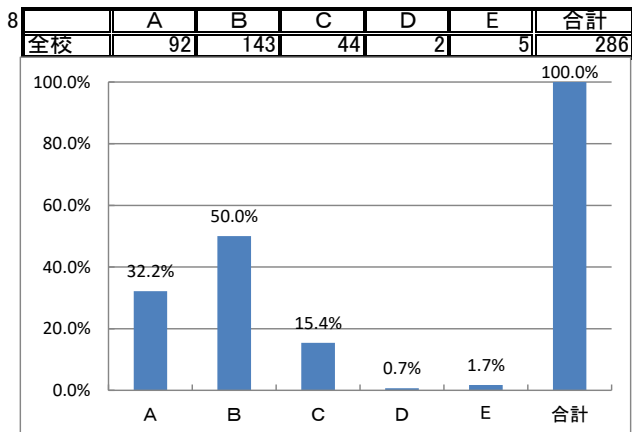
昨年度と比べて、A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせたポイントが2.5ポイント上がりました。真面目にしっかりと「守ろう」という意識が高い様子が伺えます。「廊下歩行」や「施設の使い方」、「交通ルール」等で守れないことが時折見られました。その都度、個別対応、学年集会等を開き、「豊かな心」(思いやり、感謝、自立、社会性、善悪を判断する心等)について指導してまいります。

- 学校は、子供一人一人を大切にされた教育活動を展開している。



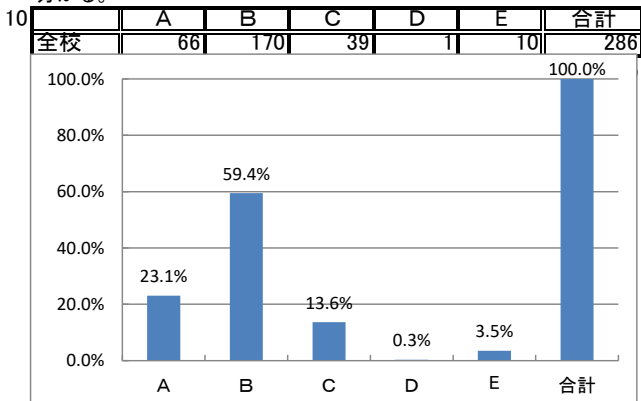
A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせると、昨年度よりも2ポイント上がりました。学年での同一歩調による指導を行ったり、学年を越えて小さな気付きを大切にしたりして、教職員、支援員が連携合って組織的な指導を心がけております。今年度も、子供たちとコミュニケーションを円滑に取り、児童一人一人を大切にされた教育活動を展開してまいります。

- 子供は、外遊びや体力づくりに取り組んでいる。



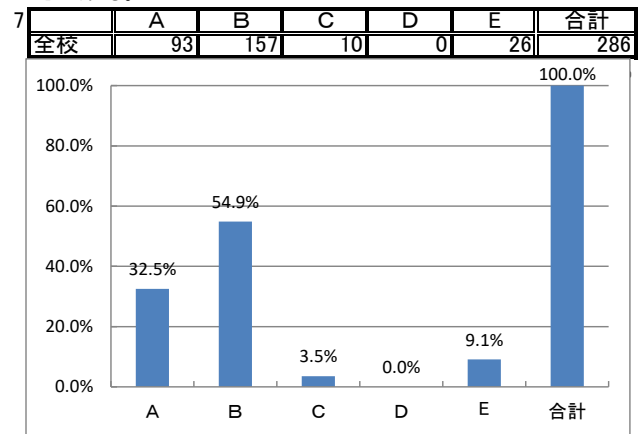
新型コロナウイルスの影響もあり、外遊びや体力づくりに対する興味・関心が薄まっている傾向が続いています。また、新体力テストの結果も課題が多い状況です。来年度は、元気アップタイムを週2回に増やすとともに、体力向上時間の設定、運動量を十分に確保できる授業展開の工夫などを遂行することで、体力向上に取り組んでいきます。また、日課表の改善を図り、外遊びを推進してまいります。

- 学校からの各種のたよりやホームページで、学校の取組や様子が分かる。



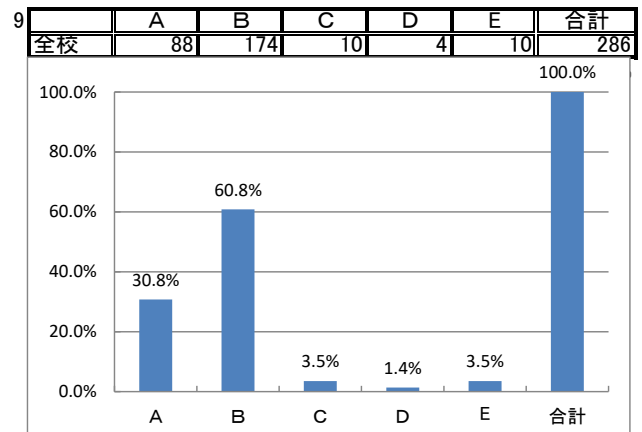
今年度も、個人情報等の観点により、ホームページ更新回数を限定し、各学年の月ごとの行事や学習の様子をホームページ上に更新しております。また、今年度も、ペーパーレス化に着目し、「たより」「会計報告」「アンケート依頼」等をさくら連絡網の配信メールに添付した形でお知らせしております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

- 学校は、児童や保護者が悩みや不安について相談すると丁寧に答えてくれる。



A(そう思う)・B(だいたいそう思う)を合わせると、昨年度よりも3.9ポイント下がりました。教師と保護者の皆様や子供たちとの人間関係づくりを大切にし、保護者の皆様との信頼関係をより一層高めてまいります。本校では、月1回の教育相談日を設けているほか、スクールカウンセラーが来校し専門的な立場から児童、保護者に対し相談を承っています。些細なことでの相談でも構いません。気軽に学校へ連絡してください。

- 学校は、登下校や生活の安全について十分配慮している。



毎日の各地区防犯ボランティアの皆様と保護者による旗当番や見守りのおかげで安全な登下校につながっています。保護者の皆様から、「見守りが手厚くてありがたい」という声もいただきました。放課後の自転車に乗るときヘルメット着用はかなり定着し、児童の「自分の身は自分で守る」意識が高まっています。

アンケートは児童数でGoogleフォームによる実施とさせていただきます、のべ286名に回答をいただきました。(児童数の約51%)回答率の向上は、今後の課題と捉えております。お知らせ方法等を工夫してまいります。今年度は、新型コロナウイルスが5類に移行したことから、制限を設けずに学校の様子を直接見ていただけるよう努めてまいりました。そのような中、本校の教育活動を好意的に評価してくださり、大変嬉しく思っております。今年度も、児童一人一台のICT端末を効果的に活用し、「自分の思いや考えをもち、主体的に学び合う子供の育成」に向けて研究を重ねてきました。市内外の教職員が授業を参観する中、当たり前ICT端末を活用しながら授業に臨む児童の姿から、感心や驚きの声をいただきました。今後も、魅力ある授業づくりのために研鑽を積み、児童の学力向上に努めてまいります。今後とも、本校教育活動に対しまして、変わらないご理解とご支援をよろしくお願いいたします。